

島九条の会通信

第70回例会のお知らせ

「沖繩戦から80年 沖繩の軍事要塞化を考える」

話す人 武藤清吾さん (琉球大学名誉教授)

とき 6月14日 午後2時～4時

場所 島公民館研修室 (島小学校体育館1階)

参加費 無料 (カンパ歓迎)

「西太平洋で有事に直面した場合、日本は前線に立つことになる」
(1/30付新聞各紙。来日中の米国ヘグセス国防長官)

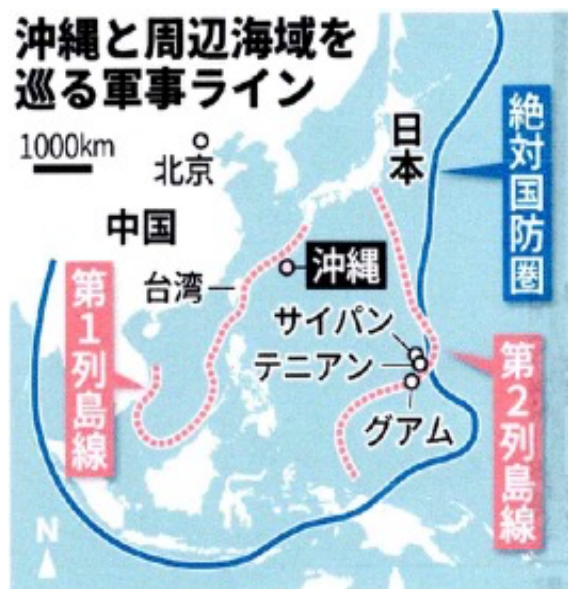
3月24日自衛隊の「統合作戦司令部」発足→在日米軍と一体化？

長射程ミサイル南西諸島配備

自衛隊だけでなく米軍も使える
公共インフラ (港湾・空港) 整備

「西太平洋 (台湾) で有事」に最前線となるのは沖繩であり、沖繩は近年要塞化が急ピッチで進められています。

講師の武藤さんは、最近まで琉球大学教授でした。今も沖繩と深いつながりをお持ちの武藤さんに沖繩の人々の思いを語っていただきます。



絶対国防圏は太平洋戦争末期の「大日本帝国」によるもの。第1・第2列島線は第2次大戦後米軍が設定したもの ('25.1.7 琉球新報掲載)

前例会の『戦前リアル』に続く内容です。膨大な「防衛」予算が国会でもあまり問題になりません。キナ臭さが当たり前になっている今、沖繩・南西諸島の要塞化は各務原基地が身近な私たちと、無縁ではなさそうです。是非、ご参加を！

再 度**提案募集 今年も島九が「当番」です**

前号でもお知らせしましたが再度お願いします。今年も私たち島九が川北5九条の会合同の催しの当番です。そこで会員のみなさんから、何をしたら良いのか提案を募ることにしました。過去には「テレビでは見られない芸人の松元ヒロさんをお呼びしたこともあります。残念ながら資金は潤沢ではありません。しかし、何かここに残る・これからの活動の力になるようなよい集会にしたいと世話人一同考えています。大袈裟かもしれませんが、戦後80年を100年200年と続けるためにも。

会員のみなさん、何かよい知恵をお貸してください！

.....

危ない能動的サイバー防御法案、衆議院通過

「通信の秘密」を不当に制限しないと明記するなど、野党側の主張を取り入れて、修正されたようですが、能動的つまりこちらからサイバー攻撃を仕掛けるという法案が衆議院を通過しそうです（原稿執筆時点）。戦争法や安保関連3文書などで、「専守防衛」はどこへやらの我が日本国政府の昨今ですが、またまた「先制攻撃」の手段が法制化されそうです。

そして先制攻撃云々も大問題ですが、それ以前に私たち市民の活動を監視するお墨付きをこの法案は政府に渡しそうです。冒頭にも紹介したように「通信の秘密を不当に制限しない」という文言は盛り込まれたようですが、油断はできません。

この法律ができる以前から、警察は市民の活動をしっかり監視してきたからです。大垣の風力発電問題をめぐる裁判でそれが明らかになり、名古屋高裁はそれを断罪し、監視の記録を破棄するよう命じましたが、本当に破棄したかは明らかではありません。

アメリカの政府機関で働いていたスノーデン氏は、アメリカ政府がその気になれば世界中のインターネットを介した通信内容はいつでも把握できると、2016年公開の自身のドキュメンタリー映画で語っていました。

それからさらに10年近くたち、サイバー空間が私たち市民にとって安全になっている・プライバシーがしっかり守られるようになった、とは決して言えません。むしろサイバー空間は私たちにとって危険になっているようです。「能動的サイバー防御」なるものを、私たちはしっかり監視する必要があります。

.....

よろしければお出かけください（詳しくは同封のチラシを）

どちらも4月19日（土）です（戦争法・軍拡反対、平和を求める行動です、毎度急な話ですみません）

・岐阜総がかり行動 集会とデモ「ミサイルよりお米がほしい」

場所 清水緑地公園（JR岐阜駅南）10:30~12:00ごろ

・島・則武・早田有志スタンディング（場所忠節橋北坂下交差点）7:45~8:15

※ボードはそれぞれの会場で用意してあります